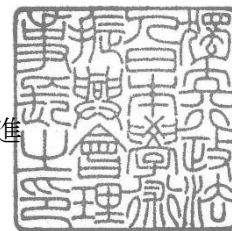


関係各研究機関代表者 殿

独立行政法人日本学術振興会

理事長 里 見 進



(印影印刷)

令和2(2020)年度科学研究費助成事業－科研費－（国際共同研究加速基金（帰国発展研究））の公募について（通知）

このことについて、「令和2(2020)年度科学研究費助成事業－科研費－公募要領（国際共同研究加速基金（帰国発展研究））」により公募を行いますので、お知らせします。

本公募では、次の「帰国発展研究応募資格」を満たす者が研究代表者となって日本に帰国後に行う計画を募集します。

【帰国発展研究応募資格】

応募時点において、

- ① 日本国外の研究機関に教授、准教授又はそれに準ずる身分を有し、所属している者であること
- ② 現に日本国外に居住する日本国籍を有する者であること
- ③ 科研費応募資格を有していない者であること

※応募時点において帰国後の所属先が確定していなくても応募することができます。

本種目は、海外の研究機関等において優れた研究実績を有する独立した研究者が、日本に帰国後すぐに研究を開始できるよう研究費を支援するものです。

なお、令和2(2020)年度公募から、「ポストドクター」という身分であっても、本種目の趣旨に合致する場合には応募可能としました。詳細については、公募要領及び以下の資料を参照してください。

【参考】第6期科学技術基本計画に向けた科研費の改善・充実について（中間まとめ）

URL: https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu4/045/1413368_00002.htm

本種目をより広く活用いただくため、貴職におかれても、研究機関間のネットワークや海外関係機関等を通じた関係者への周知等に御協力をお願いします。また、貴機関において海外の研究機関等からの研究者の公募・採用を予定されている場合には、本研究種目について周知いただくとともに、対象となる研究者からの積極的な応募を促すよう御協力をお願いします。

なお、応募に当たっては当該研究代表者本人が直接応募書類を提出しますので、貴職において応募書類等を取りまとめていただくことはありませんが、採択後、日本国内の研究機関に所属して「科研費応募資格」を取得する等の条件を満たした場合に、通常の機関管理の下で交付申請を行い、研究を実施することとなりますので、あらかじめ御承知おきください。

※公募要領等については、下記URLからダウンロードできます。

URL : https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/35_kokusai/03_kikoku/koubo.html

(本件担当)

〒102-0083 東京都千代田区麹町5-3-1

独立行政法人日本学術振興会

研究事業部 研究助成企画課

電話 03-3263-4927